

令和6年 玉野市教育委員会 会議録（概要）

1. 開会

2. 経過報告

（事務局）要項に沿って説明。

3. 答申

（選定委員長）答申を行い、選定委員会での協議の概要を説明。

- ・協議の中では、全ての教科書において、どの教科書の良い教科書であり、デジタルコンテンツが充実しているという意見が多かった。
- ・情報の質や量が充実している反面、情報が多すぎて扱いづらいのではといった視点での協議が行われた。
- ・4段階で評価を行った結果、地理・美術・英語について現在使用している教科書でないものに選定替えを行う方が良いのではという話になった。
- ・地理 帝国から日文に。写真の彩度やレイアウトは良い。また、二次元コードの配置がよく使用しやすいこと等が主な理由であった。
- ・美術 日文から光村に。構成が工夫されている。二次元コードで提供される資料が充実している。資料の見せ方がよい。美術という文化全体を見せていること等が主な理由であった。
- ・英語 三省堂から東京書籍に。紙面的に見やすい。情報量が適当である。基礎基本の徹底に良い構成である等が主な理由であった。

（委員） 技術家庭の家庭科は資料では変わったかどうか分かりづらいが、変わっていないか？

（委員） 変わっていない。

（委員） 二次元コードのアクセスのしやすさはあるが、違いはあるのか？

（委員） 研究委員に質問をしたが、確認をした。
すぐにアクセスできるものがある。

4. 採択

（事務局） 協議方法、選定委員会の具体的な協議内容について説明

（1）議案第32号 令和7年度使用中学校用教科用図書採択について

① 国語について

(選定委員長) 選定委員会での協議内容について概要を報告

(教育長) 光村図書でいいか？

(委員) 賛成する。

(教育長) では光村図書を採択する。

② 書写について

(選定委員長) 選定委員会での協議内容について概要を報告

(教育長) 教育出版でいいか？

(委員) 賛成する。

(教育長) では教育出版を採択する。

③ 地理について

(選定委員長) 選定委員会での協議内容について概要を報告

(委員) 三冊セットで見ている。地理だけ今まで違ったが、三冊セットになって、そろって良くなるを感じる。

(教育長) 日本文教出版でいいか？

(委員) 賛成する。

(教育長) では日本文教出版を採択する。

④ 歴史について

(選定委員長) 選定委員会での協議内容について概要を報告

(委員) 二次元コードの中に何があるのか

(委員) 二次元コードで確認。

(委員) 岡山県の記載が多いのは良い。内容はどんなことか。

(選定委員長) 渋染め一揆などがある。

(教育長) 日本文教出版でいいか？

(委員) 賛成する。

(教育長) では日本文教出版を採択する。

⑤ 公民について

(選定委員長) 選定委員会での協議内容について概要を報告

(教育長) 日本文教出版でいいか？

(委員) 賛成する。

(教育長) では日本文教出版を採択する。

⑥ 地図について

(選定委員長) 選定委員会での協議内容について概要を報告

(教育長) 帝国書院でいいか？

(委員) 賛成する。

(教育長) では帝国書院を採択する。

⑦ 数学について

(選定委員長) 選定委員会での協議内容について概要を報告

(委員) 教科書の内容は非常に充実している。

(教育長) 啓林館でいいか？

(委員) 賛成する。

(教育長) では啓林館を採択する。

⑧ 理科について

(選定委員長) 選定委員会での協議内容について概要を報告

(委員) 二次元コードは使えば効果的。理科の研究委員が、情報量が多すぎても良くないと書いている。

教科書を使う先生が知っておくことが大事。

(教育長) 啓林館でいいか？

(委員) 賛成する。

(教育長) では啓林館を採択する。

⑨ 音楽・器楽について

(選定委員長) 選定委員会での協議内容について概要を報告

(委員) 教育芸術社は二次元コードで伴奏が聞ける。また、写真がきれいだったりする。使用することに賛成する。

(教育長) 教育芸術社でいいか？

(委員) 賛成する。

(教育長) では教育芸術社を採択する。

⑩ 美術について

(選定委員長) 選定委員会での協議内容について概要を報告

(教育長) 光村図書でいいか？

(委員) 賛成する。

(教育長) では光村図書を採択する。

⑪ 技術について

(選定委員長) 選定委員会での協議内容について概要を報告

(教育長) 東京書籍でいいか?

(委員) 賛成する。

(教育長) では東京書籍を採択する。

⑫ 家庭科について

(選定委員長) 選定委員会での協議内容について概要を報告

(教育長) 教育図書でいいか?

(委員) 賛成する。

(教育長) では教育図書を採択する。

⑬ 保健について

(選定委員長) 選定委員会での協議内容について概要を報告

(教育長) 学研でいいか?

(委員) 賛成する。

(教育長) では学研を採択する。

⑭ 英語について

(選定委員長) 選定委員会での協議内容について概要を報告

(委員) 小学校との接続が大事とあるが、選定について接続の観点が良いということはあるのか?

(選定委員長) 東京書籍は特に1年生1学期の内容について接続が意識されている。

(教育長) 東京書籍でいいか?

(委員) 賛成する。

(教育長) では東京書籍を採択する。

⑮ 道徳について

(選定委員長) 選定委員会での協議内容について概要を報告

(委員) 教材の中身が大事。昔のものと今の話題がバランスのよい東京書籍は非常によい。

(教育長) 東京書籍でいいか?

(委員) 賛成する。

(教育長) では東京書籍を採択する。

(2) 議案第33号 令和6年度使用玉野市立小学校教科用図書採択について

(事務局) 小学校は、関連法令により、今年度と同じ教科書を採択することとなっている。

(教育長) 小学校の教科書について、了承する。

(事務局) 視覚障害者、聴覚障害者、知的障害者用の教科用図書として、文部科学省著作教科書、学校教育法附則9条一般図書に該当する本について、本市でも、児童・生徒の実態に応じて必要であれば使用できるようにしていきたい。検討いただきたい。

(教育長) 特別支援学校用教科書を採択してよいか。

(委員) 賛成する。

(教育長) 以上で教科書採択を終了する。